

## 徳島県木造建築研究会コア会議議事録（案）

日時：平成 25 年 5 月 21 日（火） 場所：建築士会会議室

出席：佐藤会長、鍬田（住宅課）、網田、後藤、平野、和田、松田、高田、木村、内野

### 1：木造建築学校関係

#### ① 木造建築学校（木造建築研究会）

6 月以降 10 回、毎月第 3 水曜の 19：00～20：30。主に県内講師による。定員 40 人。（別紙）9 月以降の講師候補：構造／宮本昌司、J A S／浜本高弘・・・。受講資格は設けず、木研でなくても受講できることとする。建築士会の公益法人化に伴っての変更。会場：6 月から「木材利用創造センター研修棟」（庄町）

#### ② 木を活かす人材養成講座（徳島県建築士会）

県外講師による公開講座。100 名規模。居住性（橋本剛＋恒次祐子）構造（稲山正弘＋腰原幹雄）木質材料（宮林正幸＋渋谷龍也）の三回を予定。二つの講座と対談、意見交換会という構成で。日時調整中。

#### ③ 木造建築基礎講座（木推協）

主に職人さん、技術者向け。12 講座（来年度からは①と③の共同開催を検討する。本年度も互いの講座を聴講していく。）

#### ④ 建築士会木造住宅設計研修の企画・実施

連合会からの依頼を受けての研修の企画。有料。木研は直接絡まない。

### 2：木造建築サポートセンター

- ・ 建築士会の推薦する建築士と、県木連が推薦する木材関係者がコーディネーターとなり、市町村からの相談に応じて公共木造建築への取組みをサポートする仕組みづくり。10 月「準備室」オープン予定。
- ・ 木造業務としてもうひとつ、建築コーディネートガイドブックの作成。
- ・ 木活協の支援も見据えて、県内での事業探しが急務。
- ・ コーディネーターは木造建築学校を受講する。などの条件を設定する。
- ・ コーディネーターに必要なのは、専門性、人格と、人の話を聞く能力。勉強する機会であると積極的にとらえて前向きに動ける人がのぞましい。

### 3. その他

- ・ 伐採ツアー
- ・ 講演会
- ・ 24 年毎月開催していた例会は特に開催しない。必要に応じてWG単位で会合をもち、毎月の木造建築学校の前の時間に集まって相互報告を行う。